

## 管内月間火山概況（平成 25 年 12 月）

仙台管区気象台  
火山監視・情報センター

## 噴火警報及び噴火予報の発表状況（12月31日現在）

警報・予報	噴火警戒レベル 及びキーワード	該当火山
噴火予報	レベル1（平常）	秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山
	平常	恐山、岩木山、八甲田山、十和田、八幡平、鳥海山、栗駒山、 鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳

## 各火山の活動状況及び予報警報事項

主な火山の活動及び予報警報事項の状況は以下のとおりで、予報警報事項に変更はありません。

## 岩木山〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

## 八甲田山〔噴火予報（平常）〕

「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」以降、八甲田山周辺を震源とする地震が増加した状態で経過しています。2013年4月下旬以降に増加した大岳山頂直下付近が震源と推定される地震活動は、7月下旬以降減少傾向となっていました。今期間は南八甲田火山群での地震活動と共に一時的に増加しました。

山体周辺の地殻変動観測では、2013年2月頃以降、小さな膨張性の地殻変動がみられていましたが、8月頃から鈍化し、11月頃からは停滞しています。

噴気活動や地殻変動の状況に特段の変化は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意してください。

## 秋田焼山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

## 岩手山〔噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）〕

火山性地震がやや多くなることもありますが、今期間、火山活動は低調に経過しており、噴火の兆候は認められません。

## 秋田駒ヶ岳〔噴火予報（噴火警戒レベル1、平常）〕

めだけ女岳では噴気地熱域が引き続き確認され、高温域にわずかな拡大が認められています。

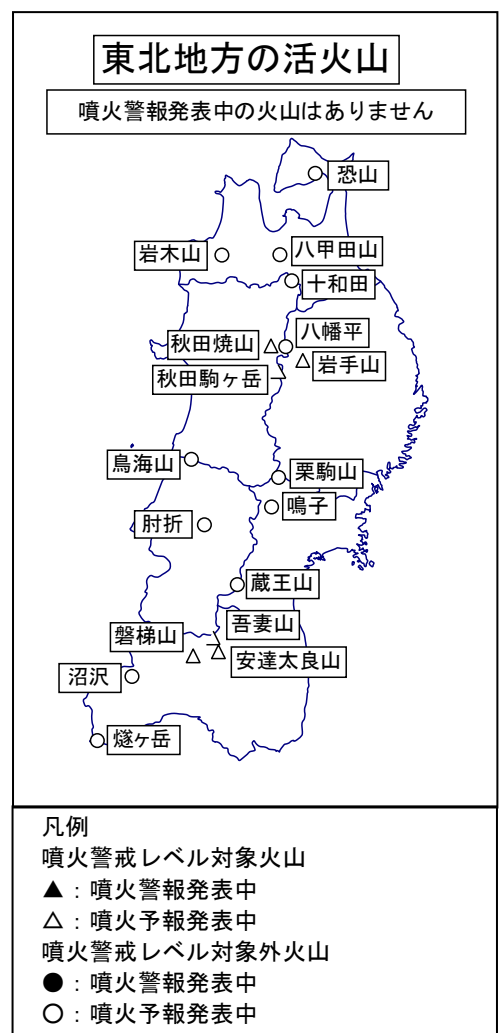
火山性地震は少ない状況で経過しました。地殻変動にも変化はみられず、ただちに噴火する兆候は認められませんが、今後の火山活動の推移に注意して下さい。

## 鳥海山〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

## 栗駒山〔噴火予報（平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。



### 蔵王山〔噴火予報（平常）〕

今期間、火山性微動が 2 回発生しましたが、火山性地震は少ない状況で経過しています。ただちに噴火する兆候は認められませんが、2013 年 1 月以降、活動の高まりがみられますので、今後の活動の推移に注意してください。

### 吾妻山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続いていますが、火山性地震は少ない状況となりました。ただちに噴火する兆候は認められませんが、火口内でも火山ガスの噴出が引き続きみられますので警戒してください。また、風下側でも火山ガスに注意して下さい。

### 安達太良山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### 磐梯山〔噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）〕

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

上記以外の火山の活動状況に特段の変化はなく、予報警報事項に変更はありません。

※噴火警戒レベルは、地域防災計画等でその活用が定められている火山で運用しています。

---

この管内月間火山概況は、仙台管区気象台のホームページ（<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>）や、気象庁ホームページ（<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。

次回の管内月間火山概況（平成 26 年 1 月分）は平成 26 年 2 月 10 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土交通省東北地方整備局、国土地理院、東北大学、弘前大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び青森県のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。